

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年11月8日(2018.11.8)

【公表番号】特表2017-533017(P2017-533017A)

【公表日】平成29年11月9日(2017.11.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-043

【出願番号】特願2017-521496(P2017-521496)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/31 (2006.01)

A 6 1 M 5/315 (2006.01)

A 6 1 M 5/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/31 5 2 0

A 6 1 M 5/315 5 5 0 N

A 6 1 M 5/315 5 5 0 X

A 6 1 M 5/32 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月1日(2018.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

データ収集デバイスを使用して薬剤用量を記録する方法であつて：

データ収集デバイスのカメラによって、薬剤送達デバイスの薬剤用量インジケータの画像を捕捉する工程と；

前記画像のスケールを調節する工程と；

薬剤用量インジケータによって表示される1つまたはそれ以上の文字の歪みに関して前記画像を調節する工程と；

画像での前記1つまたはそれ以上の文字のうちの少なくとも1つの位置を決定する工程と；

光学文字認識を使用して少なくとも1文字を識別する工程と；

前記光学文字認識の結果に基づいて、薬剤用量インジケータによって示される薬剤用量を決定する工程と

を含む前記方法。

【請求項2】

前記データ収集デバイスは、前記カメラを含むハンドヘルド電子デバイスである請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ハンドヘルド電子デバイスは、携帯電話またはタブレットコンピュータである請求項2に記載の方法。

【請求項4】

画像を捕捉する前記工程は、前記カメラによって捕捉された、様々な露出レベルを有する複数の画像を組み合わせて、高いダイナミックレンジを有する前記画像を提供する工程を含む請求項1、2、または3に記載の方法。

【請求項5】

前記画像から色情報を取得する工程と、
前記色情報に基づいて投薬予定の薬剤のタイプを識別する工程と
を含む請求項1～4のいずれか1項に記載の方法。

【請求項6】

色情報を取得する前記工程は、薬剤送達デバイスに提供される基準色情報に基づいて色バランス測定量を取得する工程を含む請求項5に記載の方法。

【請求項7】

前記薬剤送達デバイスは、投薬予定の薬剤の前記量を選択するための可動構成要素を含む注射器ペンである請求項1～6のいずれか1項に記載の方法。

【請求項8】

プロセッサによって実行されたとき、請求項1～7のいずれか1項に記載の方法が行われるようにするコンピュータ可読命令を含むコンピュータプログラム。

【請求項9】

スマートフォン用またはタブレットコンピュータ用のアプリケーションであって、請求項8に記載のコンピュータプログラムを含む前記アプリケーション。

【請求項10】

データ収集デバイスであって：

カメラと；

処理構成とを含み、該処理構成は：

前記カメラを使用して、薬剤送達デバイスの薬剤用量インジケータの画像を捕捉し；

前記画像のスケールを調節し；

薬剤用量インジケータによって表示される1つまたはそれ以上の文字の歪みに関して前記画像を調節し；

画像での前記1つまたはそれ以上の文字のうちの少なくとも1つの位置を決定し；

光学文字認識を使用して少なくとも1文字を識別し；

前記光学文字認識の結果に基づいて前記薬剤用量インジケータによって示される薬剤用量を決定する

ように構成される前記データ収集デバイス。

【請求項11】

ハンドヘルド電子デバイスである請求項10に記載のデータ収集デバイス。

【請求項12】

前記ハンドヘルド電子デバイスは、携帯電話またはタブレットコンピュータである請求項11に記載のデータ収集デバイス。

【請求項13】

前記処理構成は、前記カメラによって捕捉された、様々な露出レベルを有する複数の画像を組み合わせて、高いダイナミックレンジを有する前記画像を提供するように構成される請求項10～12のいずれか1項に記載のデータ収集デバイス。

【請求項14】

前記処理構成は、薬剤投薬デバイスの少なくとも1つの構成要素の色を識別し、前記色に基づいて前記薬剤のタイプを決定するように構成される請求項13に記載のデータ収集デバイス。